

科目名	画像検査学 (Medical Imaging Technology)			科目コード	439
開講学科	臨床検査学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1単位 (30時間)
科目区分	専門科目	履修時期	3年次後期	関連DP	臨②③④
担当教員	山口 文徳、竹内 一人、濱 智子				
授業概要	近年、侵襲の少ない検査として画像診断はその重要性を増し、現在の医療では不可欠な検査となっている。画像検査のうち、臨床検査技師が業務として行えるものは超音波検査、MRI検査、サーモグラフィなどに限られているが、現在の画像検査を用いた診断では多くの方法で得られた画像を総合的に評価する能力が必要とされている。本講義では、各種画像検査の基礎的知識と実際の画像を用いた診断法について教授する。さらに、画像診断の臨床現場での現状や最先端技術についても言及する。				
授業目標	放射線画像検査、磁気共鳴画像検査、超音波画像検査、熱画像検査などから得られる画像所見の評価法を修得し、画像検査の結果を総合的に理解出来ることを目標とする。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1	総論(1)	画像検査概論	山口文徳
2	総論(2)	各種画像検査法	
3	中枢神経の画像検査(1)	頭頸部の画像検査	濱 智子
4	中枢神経の画像検査(2)	脊髄・脊椎の画像検査	
5	消化管の画像検査	食道・胃・腸管の画像検査	竹内一人
6	肝・胆・膵の画像検査	肝・胆・膵・脾の画像検査	
7	泌尿器・生殖器の画像検査	腎・尿管・膀胱・尿道、副腎、生殖器の画像検査	
8	胸部の画像検査(1)	肺・縦隔の画像検査	濱 智子
9	胸部の画像検査(2)	心臓・大血管の画像検査	
10	血管の画像検査	動脈・静脈の画像検査	
11	表在臓器・骨格系の画像検査	甲状腺・乳房・軟部組織、骨・関節の画像検査	竹内一人
12	総合画像診断(1)	神経系疾患の画像診断	
13	総合画像診断(2)	循環器系疾患の画像診断	
14	総合画像診断(3)	呼吸器系疾患の画像診断	
15	総合画像診断(4)	消化器系疾患の画像診断	
成績評価方法	筆記試験		
教科書	なし (講義資料を適宜配布)		
参考図書等	必要に応じて適宜紹介する。		
授業時間外の学習について			
関連科目	141 人体の構造と機能Ⅰ、142 人体の構造と機能Ⅱ、153 臨床病態学Ⅰ、154 臨床病態学Ⅱ、405 医用工学、416 臨床検査機器総論、420 放射線検査概論、435 生理機能検査学Ⅰ、436 生理機能検査学Ⅱ		
備考	実 山口：医師 (医療機関)、竹内：医師 (医療機関)、濱：臨床検査技師 (医療機関)		